

関係各位

社会福祉法人北野健寿会
理事長 相馬 隆人
施設長 塩見 徹也

新型コロナウイルス感染者の発生について

当法人が運営する「特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷」におきましては、去る本年8月10日以降、入居者様4名、職員5名の新型コロナウイルスの感染が発生し、8月29日を以てようやく終息したところですが、今回、別のフロアにおきまして、10月31日以降、新たに入居者様6名、職員4名の感染が確認されました。

感染された入居者様6名につきましては、入院治療に移行となった1名の入居者様を除き、施設内療養を提供させていただいており、そのうち3名は抗ウイルス新薬ラゲブリオの服用により重症化防止に努めております。また、職員4名につきましては、即日、自宅療養を命じております。

今回の感染は、徹底した拡大防止の取組により、現在のところ、1つのユニットでの発生にとどまっておりますが、感染状況は予断を許さない状況が続いており、未だ終息に至っておりません。

今後は、まずは感染された入居者様の日でも早い回復を最優先しつつ、「京都府施設内感染専門サポートチーム」による専門的助言を踏まえて9月15日に策定した「新型コロナウイルス感染症への対応方針」に則り、感染の終息に向けた取組を全力で進めてまいります。

入居者様、ご家族様並びに関係各位には、再三のご心配・ご迷惑をおかけし、心苦しい限りですが、一日でも早い終息に向け全力で取り組んでおりますので、ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

今回の感染状況及び当面の対応は、下記のとおりです。

記

1 感染が確認された事業所

特別養護老人ホーム 西陣憩いの郷

2 感染状況

- (1) 令和4年10月31日 介護職員1名に発熱症状が発現し、PCR検査の結果、感染が判明
- (2) 11月 1日 当該職員が接触した可能性のある入居者様48名・職員37名に対するPCR検査の結果、同職員が従事するユニットの入居者様1名の感染が判明
- 同日 感染発生フロアにおいて、居室による施設内療養を開始
- 同日 ショートステイ事業等、施設の各種サービス活動を休止
- (3) 11月 3日 抗原検査により、同一ユニットの介護職員2名の感染が判明
- (4) 11月 4日 同一ユニットの入居者様2名に発熱症状が発現。PCR検査の結果、両入居者様の感染が判明し、居室による施設内療養に移行
- (5) 11月 5日 同一ユニットの介護職員1名について、抗原検査により感染が判明
- (6) 11月 7日 同一ユニットの入居者様3名に発熱症状が発現。PCR検査の結果、同入居者様3名の感染が判明し、居室による施設内療養へ移行
- (7) 11月 8日 施設内療養の入居者様1名について、入院治療へ移行

3 当面の対応

施設内感染の発生に伴い、令和4年11月1日から、以下のサービス活動を休止させていただいております。なお、再開時期は未定です。

- (1) ショートステイサービス
- (2) 看取り面会サービス
- (3) オンライン面会サービス
- (4) 歯科・訪問マッサージサービス
- (5) 理・美容サービス

※ 今後の感染状況につきましては、適宜、施設ホームページに掲載させていただきますので、悪しからずご承知置き願います。